賜り、

厚くお礼申し上げ

温かいご理解とご協力を

らびに市政全般に対し、

平素より、議会活動な

問題に端を発し、一近隣諸国との領土、

一触即 領海

発の外交危機が発生した

激動の年でありました。

昨年は国内外において

S よ 目指 V よ第二 す は ステ 田園都市みとよ」です



二豊市長 横 Щ 忠 始

とうございます。 まとともにお慶び申し上 平成25年の新春を皆さ

げます。

ます。 ŧ 構成も、 よる情報入手の手段も量 超少子高齢化による人口 けています。国際情勢も、 社会は激しく変化を続 飛躍的に拡大してい ITの発展に

いりますが、 「今まで」を変えること 変化に対応するには 私たちは柔 少し勇気が

> いります。 く前を向いて挑戦してま軟にそして恐れることな

率は最も少ない財政状況 は最も少なく、貯金は2較して一人当たりの借金 果を生み、 協力のおかげで一定の成 合併特例が効いている中 となりました。もちろん、 番目に多く、 徹底して進めてきました のことですので今後、 行財政改革も皆さまのご ステージと位置づけて、 三豊市発足以来、第一 県内8市と比 将来負担比

> なりません。 は継続していかなければ 指してさらに行財政改革 例のなくなる7年後を目

す。 は『田園都市みとよ』で 格的な三豊市づくりに入 つ資源やエネルギー 自然と共生し、 かな自然環境に恵まれ の基本コンセプトは、 っていきます。第二ステ よいよ第二ステージ、 ましたので、私たちはい ージで目指すまちづくり 足元が少し固まってき 『田園都市みとよ』 地域の持 を利 本

共」です。

用して、 ずしい地域主義を目指す広域的で開かれたみずみ ることにあります。そし るく、 ものです。 閉鎖的地域主義ではなく 多様になされ、 て、自発的な創意工夫が ソフトウェアを充実させ ェアに偏重することなく 助け合い、共存す 人々が健康で明

は地域主権に加速していわけがなく、今後の流れ を始めなければなりませ ためにも私たちは、助走 ん。 をさらに積み上げ続けて くと思います。その時の いる日本国家は、今の統 1,000 兆円の借金

主役になるということは、市民が主役の時代ですが、 社会が何かをしてくれる がまわってくる代わりにせん。私たちに権限財源 して甘い制度ではありま しかし、 地域主権は決

ードウ ではなく、 ことを期待して待つお客

「公共」とは、行政だけ所のことというのは、30ます。「公共」とは市役 でなく、 ます。 積極的に開放してまいり 役所がやっていたことで、 体、誰もが参加でき、担 共」も新しいものになり 新しいそして本来の「公 なが参加できる、それが 民間企業ができることは 市民の皆さまやNPO、 えるものです。今まで市 貢献をすることです。 きる範囲で力一杯、 者までみんなが自分ので 地域主権の時代は「公 経費が安く、みん 市民、企業、 若者から高齢 社会 寸

子や孫の次世代のために とよ』を全員参加でつく も活力ある『田園都市み 本年も皆さまのご多幸 いよいよ三豊新時代。

をお祈りいたします りあげていきましょう。

開か れた三豊市議会を目指して



三豊市議会議長

為 広 員

史

T P P ました。 られ、政権選択を迫られ により、 挙で、 各党の論点争点の多様化 本経済をより一層冷え込への経済的な打撃が、日 ては12月に行われた総選 ませました。国内におい 多くの党が立ち、 消費税増税、 外交、脱原発、 I

たが、日本経済の再生の対策などが提唱されまし 金融緩和政策、 デフレからの脱却に向け 日本経済にお 円高是正

伴い、日中関係悪化の影年でありました。それに 響も顕在化し、 日本企業

て、

謹んで年頭のご挨拶

市議会を代表いたしまし となることを願い、三豊 って、輝かしい希望の年

平成25年が皆さまにと

を申し上げます。

いて は、

出せない状況です。 職内定率も低迷から抜け 動きは弱く、新卒者の就 一方本格的な地方分権

います。

市民の皆さま、新年明

語る会ならびにパブリッ 昨年開催しました市民と改革を積極的に推進し、 付け・枠付けの見直しを 見を参考にしながら、 め私たち市議会は、 す。このことに応えるた れる責任が増大していま などにより、その求めら 通じた条例制定権の拡大 おいても権限委譲や義務 時代を迎え、地方議会に 会基本条例を市議会の最 ら頂いたさまざまなご意 クコメントで、皆さまか 議会

> 成25年4月から施行する 高規範として制定し、 たしました。

申し上げまして、年頭の 協力ご支援を賜りますよ りますので、今後ともご 良い発展に尽力してまい 立法と監視の機能を十分 ります。二元代表制のも 会を開催し、 す。そのために議会報告 今後も活動してまいりま を基本とし、 でありますことをご祈念 まにとって、実り多き年 うお願い申し上げます。 に発揮し、三豊市のより 関係を保ちながら、 と、市執行部との健全な る議会改革に努めてまい 意見を頂きながらさらな を推進する議会を目指し れた議会および市民参加 最後に今年1年も皆さ 三豊市議会は市民主権 皆さまのご 市民に開か 自治

三豊市議会

議 為 員 史

瀧 本 文 子

山城口田 川宅 雄強 明 一治

浜水込西前藤川詫岩金山近城三大鴨 小近香三 口本山山川田崎 田子 藤 藤 田 文彰 公秀政秀辰 利秀 俊 照 奈 行 美 吉 和偕武志努 人勉正男 司 樹男明司 文 樹

5